

写真と年表で振り返る十和田市

旧十和田市と旧十和田湖町との合併から20年を迎えるに当たり、
平成27年～令和6年にわたる10年を振り返ります。

新「十和田市」誕生からの10年を振り返る
「未来を拓く 十和田市のあゆみ」はこちらから▶



平成27年（2015）

- 1月 健康都市宣言
- 1月 市民図書館・教育研修センターオープン（写真①）
- 2月 市オリジナルナンバープレート交付開始
- 2月 セーフコミュニティ国際認証取得（2回目）
- 10月 「第10回ご当地グルメでまちおこしの祭典！B-1グランプリin十和田」開催

平成28年（2016）

- 3月 「桜流鏝馬」ふるさとイベント大賞（内閣総理大臣賞）受賞
- 4月 十和田地方卸売市場民営化
- 7月 十和田八幡平国立公園が環境省「国立公園満喫プロジェクト」に選定
- 7月 八戸・十和田・小坂間、地域高規格道路整備促進期成同盟会※設立

※現在は「八戸・十和田・小坂間、高規格道路整備促進期成同盟会」

平成29年（2017）

- 3月 第2次十和田市総合計画策定
- 3月 十和田市食と農の推進条例制定
- 4月 市の誘致企業（株）日本の窓 竣工
- 9月 「あおり10市大祭典in十和田」開催（写真②）
- 9月 青撫山トンネル（避難坑）工事着手
- 11月 歌手 菅原 都々子 さんが第1号市民特別栄誉賞受賞

平成30年（2018）

- 2月 「南部裂織保存会」ふるさとづくり大賞（総務大臣賞）受賞
- 4月 市内3圏域（東・北・西南）に地域包括支援センター設置
- 4月 十和田市中小企業振興基本条例施行
- 11月 作家 高橋 弘希 さんが市民栄誉賞受賞

平成31（令和元）年（2019）

- 3月 （一社）十和田奥入瀬観光機構（DMO）設立（写真③）
- 7月 市役所新庁舎オープン（写真④）
- 11月 市民交流プラザ「トワレ」入館者数100万人達成
- 12月 十和田市手話言語条例制定（写真⑤）



市民図書館・教育研修センター

あおり10市大祭典in十和田



緑の屋根は旧庁舎（現 広場）

十和田市手話言語条例制定



ものまねタレント りんごちゃん
十和田奥入瀬観光大使就任



オリンピック聖火リレー



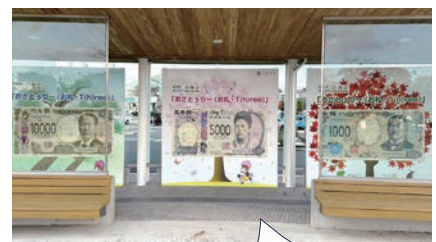
パラリンピック聖火フェスティバル



新紙幣発行記念イベント



おさとうりー《お札・T(h)ree》



セーフコミュニティ 4回目認証



令和2年（2020）

- 2月 セーフコミュニティ国際認証取得（3回目）
- 3月 SDGs日本モデル宣言に賛同
- 4月 市街地循環バス・西地区シャトルバス運行開始（写真⑥）
- 4月 Arts Towada（現代美術館・アート広場・ストリートファニチャー）1周年
- 9月 屋内グラウンド「こまかいどーむ」オープン（写真⑦）
- 9月 ものまねタレント りんごちゃん 十和田奥入瀬観光大使就任（写真⑧）

令和3年（2021）

- 4月 県立三本木農業恵拓高校開校
- 4月 奥入瀬渓流館リニューアルオープン（写真⑨）
- 6月 東京2020オリンピック聖火リレー（写真⑩）
- 8月 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル（写真⑪）

令和4年（2022）

- 4月 道の駅奥入瀬ろまんパーク 奥入瀬麦酒館・味噌館 民営化
- 4月 まちなか交通広場オープン（写真⑫）
- 4月 新「志道館」オープン（写真⑬）
- 8月 現代美術館入館者数200万人達成
- 9月 地域交流センター「とわふる」オープン（写真⑭）

令和5年（2023）

- 3月 各種証明書のコンビニ交付サービス開始
- 4月 大深内小学校開校（小中一貫教育を導入）
- 4月 若葉公園バスケットボールコートオープン
- 10月 市LINE公式アカウント運用開始
- 12月 三本木霊園合葬墓完成

令和6年（2024）

- 3月 市の誘致企業 IHミートパッカー（株）十和田ビーフプラント竣工
- 3月 休屋・休平地区が環境省「国立公園先端モデル事業利用拠点」の第一弾に選定
- 4月 こども家庭センター開設
- 7月～新紙幣発行記念イベント開催「とわだ円っとフェス」ほか（写真⑮）
- 11月 セーフコミュニティ国際認証取得（4回目）（写真⑯）
- 12月 奥入瀬渓流温泉スキー場 センターハウスオープン